

感染症情報 12月26日～1月8日

12月26日～1月1日 - 府下小児科195医療機関(堺市18)から

①感染性胃腸炎	615例(堺市	79例)
②溶連菌感染症	48例(堺市	5例)
③手足口病	47例(堺市	3例)
④突発性発疹	33例(堺市	2例)
⑤RSウイルス感染症	27例(堺市	4例)
インフルエンザ	1,066例(堺市	138例)

1月2日～1月8日 — 府下小児科194医療機関(堺市18)から

①感染性胃腸炎	554例(堺市	50例)
②溶連菌感染症	32例(堺市	2例)
③手足口病	28例(堺市	3例)
④突発性発疹	25例(堺市	1例)
⑤RSウイルス感染症	22例(堺市	3例)
インフルエンザ	2,256例(堺市	214例)

年末年始であり、前者で830件、後者で720件の報告数であった。
1月2日の週のインフルエンザ報告はその前の週の112%増、1月2日の週の定点当たり大阪府は7.57、堺市は7.64であった。

指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告数	12/19～12/25	+69,661例	累計2,484,985例に、
	12/26～1/1	+66,312例	累計2,551,297例に、
	1/2～1/8	+79,496例	累計2,630,793例になっていた。
陽性率	12/21～12/27	182,540検査中、	56,719件陽性、陽性率 31.1%、
	12/28～1/3	127,182検査中、	39,766件陽性、陽性率 31.3%、
	1/4～1/10	166,014検査中、	53,892件陽性、陽性率 32.5%

(12月21日に遡り、大阪府発表の陽性者数から自己検査陽性・登録者数を引き、陽性率=医療機関での陽性者数/医療機関での検査数(同一人物に抗原検査とPCR検査の重複はありうる)に変更した)

【堺市の推移】(9月12日の週から堺市発表の陽性者数を使い、これまでの累計数を計算している)

陽性者数	12/19～12/25	+4,743例	累計は204,781例であった。
	12/26～1/1	+4,255例	累計は209,036例であった。
	1/2～1/8	+4,274例	累計は213,310例であった。
陽性率	12/22～12/28	16,772検査中、	4,931件陽性、陽性率29.4%、
	12/29～1/4	7,371検査中、	2,846件陽性、陽性率38.6%、
	1/5～1/11	16,985検査中、	4,894件陽性、陽性率28.8%

麻疹や風疹の報告はなかった。